

現在開催中の「第20回 I T S世界会議 東京2013」に係る2日目の速報レポートです。本日は、台風26号の影響もあり、午前中の会議は中止でしたが、午後からの展示会においては当社ブースに100名を超えるご来場者と面談を得ることが出来ました。主な来場者の方は、各自動車メーカー及びその関連部品メーカーや二輪車メーカー、そして高速道路事業者のお客様にご来場をいただき、当社の高精度三次元地図や準天頂衛星に係る技術をご紹介いたしました。特に自動車関連の方には、研究目的用としてのモバイルマッピングシステムを用いた高精度三次元計測地図や準天頂衛星に係るソフトウェア「QZS Prove Tool」に対し、また、カーナビゲーションに関連したハードメーカーの方には、準天頂衛星に関連した技術に対して大きな関心を頂きました。

本面談を通して、複数の商談機会も得る中、今後のMMSを中心とした事業展開に大きな期待が持てる1日となりました。



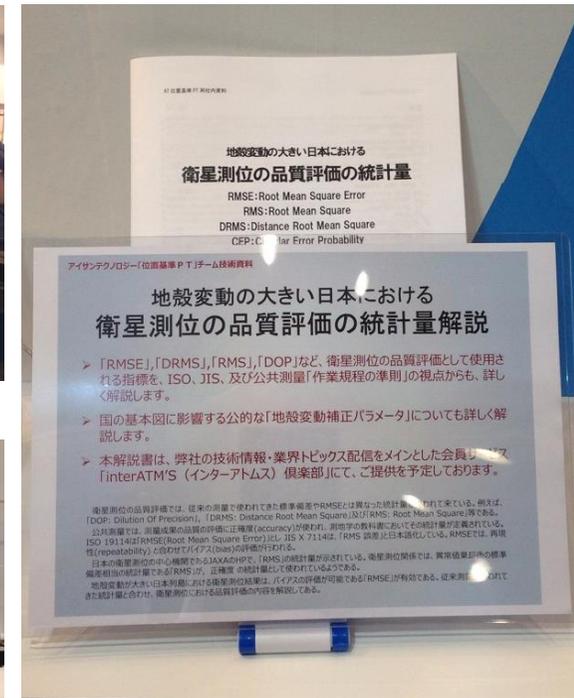
【当社展示ブース全体】



【MMS説明場面】



【準天頂衛星に係るソフトウェア製品】



【衛星測位に係る品質評価に関する解説書】

【免責とお断り・注意事項】

本通信及び弊社ホームページの記載事項は、株主・投資家の皆様お客様に対し、迅速な情報公開・提供を目的とし、投資勧誘を目的としているものではありません。掲載内容被った損害については、当社は一切の責任を負いかねます。